

# まちづくりゲーム ～市長になろう～

## 事前に準備するもの

### 【人数分】

- ・個人用ワークシート

- ・建物シート

### 【グループごと】

- ・はさみ
- ・のり又はセロハンテープ
- ・マジック等筆記用具
- ・役カード(切り離して使用)
- ・建物カード(切り離して使用)
- ・発表用シート(模造紙等)

### 【個人ワーク】(5分程度)

あなたは、架空のまちの住人です。

様々な背景を持つ登場人物の一人になりきり、「予算額：5億円」を使って、自由にまちをデザインし、あなたにとって住み良い理想のまちをつくってください。

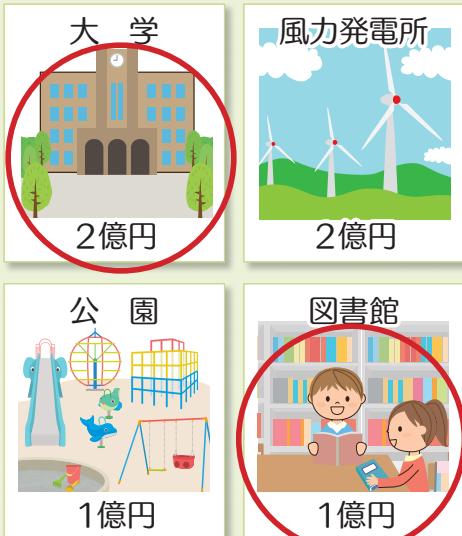
## ゲームの進め方

- ①各グループに配布した「役カード」を引き、それぞれ役になりきってみよう。
- ②まずは、「建物シート」を見てみよう。全部で20個の建物があり、それぞれに「予算額」が書かれている。この中から、あなたの理想のまちに必要な建物を選択しよう。
- ③住み良いまちづくりのために、必要な「政策」を自由に考えよう。「政策」の「予算額」は、1つ：2億円とするよ。
- ④まちづくりの<条件>は次のとおり。「個人用ワークシート」に、政策を立案した理由、建物を選んだ理由を書いてまとめてみよう。



## 【条件】

- 予算額: 5億円以内
- 政策: 1つ以上(1つ2億円)



### まちづくりゲーム

個人用ワークシート

役 高校生



予算額 計 5 億円 (政策と建物をあわせて 5 億円以内)

政策(1つ2億円、1つ以上)

- ・大学生に返済不要の奨学金を支給! (2億円)

建物

- ・大学 (2億円)
- ・図書館 (1億円)

政策を立案した理由と建物を選んだ理由

## 【グループワーク】(15分程度)

この架空のまちには、様々な悩みや要望を抱えた住人たちが暮らしています。あなたもその一人です。

個人ワークで引いた「役」になりきり、他の住人たち(グループメンバー)と話し合って、みんなにとって住み良いまちをつくってください。

「予算額: 10億円以内」です。

## ゲームの進め方

- ①まずはグループの代表者を決めよう。
- ②個人ワークで引いた「役」を引き継いで、グループの「まちづくりのテーマ」を考えよう。「○○にやさしいまち」、「□□に強いまち」など、まちづくりの大きな方向性を決めると、後の作業がしやすくなるよ。
- ③各グループに配布されている「建物カード」から、自分たちのまちに必要な建物を選択しよう。
- ④「政策」を考えよう。「政策」の「予算額」は、1つ2億円とするよ。
- ⑤各グループに配布されている「発表用シート」にまとめてみよう。



## 【条件】

- 予算額：10億円以内
- 政策：1つ以上(1つ2億円)
- まちづくりのテーマを決める

○班 金沢太郎

### テーマ

# 若者にやさしい、あたたかいまちづくり！

### 政策

- ・2人目の子供が生まれた家庭に50万円を給付
- ・市内の大学生を対象に給付型奨学金を新設

### 建物



## 【発表】(各グループ3分程度)

各グループの代表者は、この架空のまちの市長選挙に立候補する候補者として、グループでまとめた、まちづくりの案を発表してください。  
どのようなまちが、最も支持を得られるでしょうか。

